

第50号

令和2年9月21日 発行

あけぼの



撮影 山浦 賢治

社会福祉法人敬老会 **松和園**
特別養護老人ホーム

〒800-0112 北九州市門司区大字畑3 3 5

TEL093-481-5161 FAX093-481-6191

松和園ホームページ <http://www.showaen.or.jp/>

コロナ禍の来襲と松和園の取り組み

社会福祉法人敬老会

理事長 山浦 賢治



今年度9月開催の令和2年度敬老祝賀会は現在尚新型コロナウイルスの終息望めず、高齢者が一同に会して式典を行うことは、感染リスクの危険性高く、ご参加者の健康、安全第一の中止を議決し謹んでご報告申します。

社会福祉法人敬老会の特別養護老人ホーム松和園の開設以来その目的として敬老月間の祝賀をご来賓ご家族にも来臨を戴いての長寿の祝詞と祝品の伝達の中止は誠に残念至極の異例で絶後の痛恨事にしたいたいです。

しかし新型コロナウイルス感染症は、スペイン風邪の異名で百年間も恐れ謳われたものに匹敵する重症急性呼吸器症候群と医学的に分類認定されるもので、予防にはワクチン開発と特効薬品の完成にあり、触らぬものに崇りなしと徒手空拳の防戦の現状を認識の対処中です。

回顧の中に昨年12月のクリスマス忘年会はご家族も沢山参加いただき、職員ダンスクラブの発表には社交ダンス経験の入居者の車椅子参加も大喝采で終幕。新年の年賀行事の先には東京五輪が生涯の思い出となる事間違いない夢多い年越しでした。

しかし希望の年頭には既に散発的にインフルエンザの発生警報も聞こえ、入居者と職員全員の予防ワクチン注射完済にも年賀行事には家族参加の謝絶を発信し、恒例の個別訪床形式で理事長による屠蘇杯献上のみ伝統として実行致しました。

そして3月末のインフルエンザ感染予防の解禁の通知準備中に、予期せぬ新型コロナウイルスの中国発生のWHOの驚愕発表、その対策準備中の日本に世界漫遊船の2月10日の横浜寄港は海上隔離も不成功で3蜜禁令の

遵守でクラスター防御策実行の決定を「園の掲示」で進行中です。ご理解とご協力下さい。

① マスクの着用 ② 従業員の手洗い励行
③ 人と人との間隔の確保 ④ 定期的な換気、清拭及び消毒の実施 ⑤ 受付相談対応時のビニールカーテンの設置 ⑥ 園内（入口等）の手指の消毒設置 ⑦ 発熱等の症状のある方の入園制限

職員の介護業務は密接禁令を犯さねば実行不能であるので ① 10分以内の1業務実行
② 2人で密着を避ける姿勢の工夫も必要です
③ 1日3回の食事は食卓での会食と介助必要は毎食前後の換気と手洗い消毒とマスク姿での声掛けで完食の介護 ④ 着席は正対をジグザグ配席に変えて、ビニール幕の間仕切り設定です ⑤ 入浴はタンク型浴槽にフェイスシールドで対応。感染者発生皆無を祈りのクリアの毎日です。

その中で入居者のご家族より慰問の感謝礼状が届き、使命の立場人としての貫徹の励みを戴きました事と、若手職員有志の「オンライン面会設置の提案」で、動画で6ヶ月ぶりの念願の笑顔の対面肉声の夢の実現には、理事長としても久しぶりの安堵で、その活用を気軽に相談をとお奨め申し上げます。

松和園の四季

山浦 木公子

コロナ禍の閑散に咲くチューリップ
夏マスクファッション食介笑顔添え
母心盛る豆飯や冷ゼリー
オンライン面会届くお中元
一試合に賭ける熱闘甲子園
五輪まで耐え抜く歌唱終戦日
愛護終え銀輪欲しやサングラス
山百合や密接禁と妬み撮る
百寿超に敬祝伝達マスク越し
幻想やふれコン月と虫時雨

ベトナム人技能実習生、頑張っています

施設長 井之上 清信



今年4月にベトナムからの技能実習生3名が松和園に入職して、5カ月が経ちました。最初は日本の生活習慣に戸惑うことも多くありましたが、実習生から「アネサン」と呼ばれ慕われている宮城職員のサポートで、日本の生活にも慣れて来ています。

施設内ではご利用者の方から、「ずっと日本におるんよ」「日本語上手になつたね」「うちの孫と同じ歳やね」と声掛けがあり、とても可愛がって頂いており、コロナ禍で外部との接触が制限されている松和園に新しい風を吹き込んでいます。

現在は、11月に行われる介護技能実習評価試験に向けて学習中です。この試験は試験官が松和園に向き、介護に関する筆記と実技試験が行われ、不合格の場合は帰国となってしまう厳しい試験です。松和園でも勉強会を開催するなど全面的に支援をしています。外国人の受け入れは初めての試みですが、指導するに当たって介護の標準化の必要性など、受け入れ側にとっても学ぶことが数多くあり、良い経験となっています。



◆ご利用者と談笑している
技能実習生◆

松和園でのコロナ対策

松和園では、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行い、入居者様の安全を第一に考え、スタッフの感染症対策等にも力を入れています。現在、行事、家族面会が行えておらず皆様には、大変ご迷惑をおかけしております。少しでも早く事態が収束する事を祈っております。



出勤時に手洗い・検温・体調の記入



飛沫防止シールドの設置



園内にポスター掲示



透明ビニールシートの活用



正面玄関に手洗い場の設置



マスク着用、アルコール所持

オンライン面会



窓越しの面会



オンライン面会のご案内

今年3月～現在まで感染症対策として長期間面会制限をしており、ご入居者・ご家族様方にはご迷惑とご心配をおかけしております。このことを受け、松和園ではオンライン面会を開始することとなりましたのでご案内いたします。

小さなお子様の面会や遠方にいらっしゃるご家族の方の面会にもぜひご利用ください。

ご家族側に必要なもの

オンライン面会とは…

入居者様とご家族が画面越しにお互いの顔を見ながら通話ができる面会です。

・LINE アプリが入った スマートフォン、タブレット、パソコンのいずれか



※ お持ちでない場合は松和園の受付で貸し出しもできます。
園内の所定の場所で通話していただきます。

ショートステイご案内

ショートステイ（短期入所）は、在宅の高齢者を介護している方が、病気、出産、冠婚葬祭、旅行、休養などで自宅の介護が困難になった場合、短期間松和園でお預かりする事で、ご家族の負担を軽くし、在宅生活を安定させる事を目的としています。

要介護認定において、「要支援」または「要介護」状態と認定された方が対象です。

送迎地域： 門司区（小倉北区、小倉南区は相談に応じます）

在宅介護支援センター

ご家庭で過ごされている高齢者やご家族がお困りの時、いつでもご相談に応じます。

TEL : 093-481-6735
FAX : 093-371-5008
携 帯 : 090-3074-5549
E-mail : zaikai@showaen.or.jp
担 当 : 田中・上野

※休日、夜間は松和園のスタッフが電話に出ますので、ご了承下さい。

あながき

松和園では、7月より全職員の制服のデザインと色が新しくなりました。入居者様から「前よりいいね」「園内の雰囲気明るくなったね」と、声をかけていただいております。また、オンライン面会も始め、画面越しでお話している入居者様の、喜ぶ姿を見て私たちも嬉しい気持ちになります。

これからは時代の波について行きながら、感染症対策を怠らず、入居者様の過ごしやすい環境作りを徹底していきますので、どうぞよろしくお願い致します。

松和園 広報委員一同